

注目のイベント

日本刀公開製作
～砂鉄が日本刀になるまで

見学参加自由！

【たたら製鉄】
日本刀製作には、玉鋼と呼ばれる良質の鉄が欠かせません。「たたら製鉄」は、日本古来の製鉄技術で、この方法で和鋼（玉鋼）をつくります。炉にふいごで風を送り、炉に砂鉄と木炭を交互に入れて、鋼のかたまりをつくります。製鉄の間、炉の中は1400℃という高温になり、美しい炎が舞い上がります。

日程：7/28(土)
13:00～16:00
講師／刀工：伊藤重光
会場：佐野美術館
北側駐車場



【日本刀鍛錬】
日本刀は和鋼を熱し、叩き、延ばしては折り返しを10回以上繰り返して鍛錬します。その後刀の形に延ばし、刃を打ち出し、刃紋を入れるための土置きをし、焼入れ、研ぎを経て日本刀になっていきます。刀工たちの迫力の鍛錬をご覧ください。

日程：7/29(日) 10:00～15:00(昼休みあり)
講師／刀工：廣木弘邦、伊藤重光、田中貞徳、工藤将成、吉田康隆、高橋恒厳
会場：佐野美術館北側駐車場



※いずれも
荒天中止

「祈りのうた」
コンサート

「祈りの形」展に合わせて、「祈りのうた」コンサートを開催いたします。歌い手による曲のレクチャーを交えながら、今に伝えられる祈りの歌に耳を傾けましょう。

日時：9/15(土) 18:00～19:00
会場：佐野美術館 1 階ロビー
出演：吉村華織／ソプラノ、
平福知夏／ソプラノ、谷合千文／伴奏

吉村華織（二期会オペラ研修所マスタークラス優秀賞受賞）
平福知夏（東京藝術大学大学院修了）
谷合千文（東京藝術大学弦楽科非常勤講師、アンサンブルピアニスト）

演目：ウェーバー作曲《ピエ・イエズ》
カッチーニ作曲《アヴェ・マリア》
グノー作曲《アヴェ・マリア》など

定員：60名
参加費：2,000円(入館料込)
※要申込・先着順

ウェーバーは
ミュージカル「キャッツ」や
「オペラ座の怪人」の
作曲家です！

隆泉苑の写真大募集！

佐野美術館の日本庭園内で撮影した、庭園の魅力あふれるステキな写真を募集します。

【締切日】平成 25 年 2 月 1 日(金) 【応募方法】お名前、ご住所、お電話番号、撮影日時(おおよそでも構いません)を明記の上、
ryusenphoto@sanobi.or.jp までデータをお送りください。

※被写体に人物が入っていないものを選んでください。
※データの大きさは 1MB 以上のサイズをお願いします。
※採用される場合には、撮影者のお名前とともにホームページなどで写真を紹介します。
※採用者にのみご連絡します。



渡邊妙子館長の
ひとこと
いいかしら？

連載
其の五

いさぎよく生きる

4月16日、当館の評議員羽野重雄氏(羽野水産株式会社相談役)の葬儀が挙行されました。逝く人を惜しむ心で満たされた莊重な式典でした。羽野重雄さんには折にふれて多々ご指導をいただきました。私が館の運営に悩んでご相談したとき、「ものをことにする」とことだと、一言おっしゃいました。私の体の中に電撃が走りまわりました。美術館にどれほど名品があるうと「もの」に過ぎない。「ものを」とにしない限り、人を感動させ、人を呼び寄せ、館の運営には繋がらないではないか。私の心は決まりました。美術館の展覧会は総て企画展でいいことと。

羽野さんはいつも、質問に対し、一言でお答えになります。この「的確な一言で表現する」という事は、常にあらゆる情報を自分の中にとり入れ、考え続けているということだと思います。ですから緩急自在に一言が間髪をいれず、しかも自然に発せられるのです。宮本武蔵の『五輪書』の中に「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を錬とす」その結果として「われ、事において後悔せず」とありますが、羽野さんはこの「稽古」を「読書」と置き換えた方であったと私には思えます。

羽野さんは多くの人を育て、その姿勢はあくまでサポーターであってヘルプではありませんでした。特に若者は自ら学び、考え、決断し、責任は自らが取る。その「学び考えること」のサポーターに徹しておりました。かつて、日本の子どもたちは、勇気をもつことを最も大切に教えられました。勇気をもって事にあたれば、何事も成就できる。失敗したら勇気をもって失敗を受け止める。それが潔く生きることでした。

羽野さんから、私は本当の勇気と潔く生きる生き方を教わりました。

Welcome to Tully's Coffee

タリーズの1杯が満たされた空間を演出します

タリーズコーヒー
(沼津店)
沼津市高島本町1-5
イシバシプラザB1F
アネックスF2
(静岡店)
静岡市葵区紺屋町3-14

純日本風な
寛ぎと
おもてなしの心で
お迎えいたします。

お食事処
松頭 せせらぎ亭
SHOW-IN
佐野美術館敷地内
TEL055-973-2678 FAX055-976-1181 ☎ 0120-08-2648

INFORMATION

2012.7-9 展覧会スケジュール

さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー 善は、伊豆・県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫100周年記念事業の一環として開設しました。佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

●7/2(月)～8(日) さんしん夏の特別企画展Ⅰ さんしんカレンダーフォトコンテスト作品展
●7/20(金)～27(金) さんしん夏の特別企画展Ⅱ 江川坦庵こども絵画コンクール作品展
●8/1(水)～19(日) さんしん夏の特別企画展Ⅲ ワークショップと作品展示

当ギャラリーの展覧会開催の作家たちによる、子どもを対象としたワークショップを行います。
8/1(水) 写真家・堀部清 8/3(金) 洋画家・高梨芳実 8/5(日) 彫刻家・坂本雅子
8/7(火) 造形家・杉山明博 8/11(土) 美術家・ナガクボケンジ
8/15(水)～19(日) こども作品展(ワークショップ作品を展示)

●9/1(土)～25(火) 望月集(陶芸)

望月集「蓮図大皿」
2009年
作家蔵

お問合せ：さんしんギャラリー 善
〒411-0857 静岡県三島市芝本町12-3 TEL 055-991-0034 http://www.sanshin-zen.jp

開館時間：10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)
休館日：毎週木曜日(祝日の場合開館)／
展示替期間中／年末年始

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・沼津登山東海バス(4番のりば：新城橋行き又は大平行き)／三島循環バス「せせらぎ号」(1番のりば)で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗り換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10km

※駐車場あり。混雑時には市営駐車場(有料)もありますのでご利用ください。

編集後記：美術館の雰囲気は展覧会によりガラリと変わります。展示替えだけが理由ではなく、来館する皆さまも大きな要因。様々な意味で予想外の展覧会ができることもあるのですよ。[F] 次回発行予定日：平成24年10月1日

佐野美術館